

新たなビジネスチャンスをつかむ 新事業の創造

コロナ禍で人々の生活様式が変わり、消費者ニーズは日々大きく変化しています。アフターコロナを見据えた時代に即した事業、消費者ニーズをとらえた事業が求められる中、革新的な視点で高い市場創造力を持つ新事業のプランづくりは、事業の飛躍を志す経営者にとっては喫緊の課題となっています。

そこで、本セミナーでは、新事業創造に成功した二人の経営者から新たな視点でビジネスチャンスをつかむ秘訣についてお話しいたします。また、地域イノベーション研究センターから卒業後の事業化支援まで見据えた新事業創出プログラム“地域イノベーションプロデューサー塾”についてご紹介すると共に、日本政策金融公庫から新型コロナウイルス感染症対策について事業者様の取組事例のご紹介をいたします。

経営者のための

イノベーションの教室

オンライン
開催
参加無料

令和3年

2 / 3 水

18:30~20:30

(Zoom オープン 18:00~)

開催形態

オンライン (Zoom)

2月2日(火)までに東北大学よりメールにてご連絡先のE-mailにZoom情報をお知らせします。

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のための東北大学の行動指針(BCP)レベルの引き上げに伴い当初予定していた対面・オンラインの併用開催から、オンライン単独開催に変更となりました。ご了承ください。

申込方法

裏面にご記入のうえ FAX いただくか、下の URL または 2次元コードから 1月29日(金)までにお申し込みください。



https://krs.bz/jfc_seminar/m/sendaidaiichi0302innovation

プログラム

18:35~19:30 ゲストスピーカーによる新事業創造の事例発表

「収集力、未来志向、学習意欲と気づきが
新規事業を創造へ」

「目指すのは世界一信頼される技術企業」
- 脱サラ技術者が起業後の失敗から学んだこと -



株式会社ゼンシン
代表取締役社長 前田忠嗣様



株式会社ノースブル
代表取締役 菅原 紀様

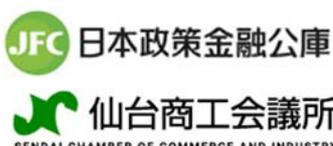
19:40~20:00 トークセッション

地域イノベーションプロデューサー塾の卒業生でもあるゲストスピーカーお二人から、新たな視点でビジネスチャンスをつかむ秘訣をお聞きます。

ファシリテーター：藤本 雅彦

(東北大学大学院経済学研究科教授 地域イノベーション研究センター長)

20:10~20:30 東北大学地域イノベーション研究センター & 日本政策金融公庫からのご案内



主催：日本政策金融公庫 仙台支店
東北大学大学院経済学研究科 地域イノベーション研究センター
仙台商工会議所

お問い合わせ先 | 日本政策金融公庫 仙台支店 国民生活第一事業
TEL 022-222-5171(担当:中山、近江(おおみ))

「地域イノベーションプロデューサー塾」(RIPS)

イノベーションの実現により地域における雇用創出や産業振興を担う中小企業経営者の育成を目的としたプログラムです。一連のカリキュラムを通じて革新的な事業プラン策定とその事業化に不可欠な能力の獲得を目指すもので、東北大学の教員のほか、ビジネスの最前線で活躍している企業経営者や専門家などが講師を務めます。



「経営者のためのイノベーションの教室」 参加申込書

FAX

022-262-8205

日本政策金融公庫
仙台支店 国民生活第一事業 行

下の欄にご記入のうえ、日本政策金融公庫 仙台支店 国民生活第一事業 あてにFAXでお送りください。

ふりがな		ふりがな	
参加者名 (法人名)		代表者名 (法人営業の方)	
生年月日	大正 昭和 平成 年 月 日	ご連絡先	自宅 () - 携帯 () - E-mail @
おところ	(〒 -)		
事業内容 (業種)		創業年月	大正 昭和 平成 年 月

お客様の情報の利用目的

ご記入いただきましたお客さまの情報につきましては、以下に掲げる利用目的の範囲内で利用いたします。

- 1 本セミナーの実施・運営
- 2 地域イノベーションプロデューサー塾等のご案内のためのダイレクトメールの発送等
- 3 融資制度等のご案内のためのダイレクトメールの発送等 (任意)

※前3の利用目的の同意につきましては任意ですので、同意されない場合は、次の口に✓をお付けください。

前3の利用目的で利用することに同意しません。